

原子力防災資機材現況届出書

2022埋安発第28号  
2022年10月6日

原子力規制委員会 殿

届出者

住所 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字沖付4番地108

氏名 日本原燃株式会社

代表取締役社長 社長執行役員 増田 尚宏

原子力防災資機材の現況について、原子力災害対策特別措置法第11条第3項の規定に基づき届け出ます。

原子力事業所の名称及び場所	濃縮・埋設事業所 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸		
放射線障害防護用器具	汚染防護服	70組	
	呼吸用ボンベ付一体型防護マスク	7個	
	フィルター付防護マスク	70個	
非常用通信機器	緊急時電話回線 <sup>※1</sup>	13回線	
	ファクシミリ <sup>※1</sup>	3台	
	携帯電話等 <sup>※2</sup>	22台	
計測器等	排気筒モニタリング設備	排気用モニタ(気体)	1台
	その他固定式測定器	放射能測定装置(液体)	1台
	ガンマ線測定用サーベイメータ		4台
	中性子線測定用サーベイメータ <sup>※1</sup>		2台
	空間放射線積算線量計 <sup>※1</sup>		20個
	表面汚染密度測定用サーベイメータ		α線: 2台
			β線: 4台
	可搬式ダスト測定関連機器	サンブラ	4台
		測定器	1台
	可搬式の放射性ヨウ素測定関連機器	サンブラ <sup>※1</sup>	2台
		測定器 <sup>※1</sup>	1台
	個人用外部被ばく線量測定器		110台
	その他	エリアモニタリング設備	台
モニタリングカー <sup>※1</sup>		1台	
その他資機材	ヨウ素剤	5,000錠	
	担架 <sup>※2</sup>	5台	
	除染用具	1式	
	被ばく者の輸送のために使用可能な車両	1台	
	屋外消火栓設備又は動力消防ポンプ設備	1式	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 「排気筒モニタリング設備その他の固定式測定器」の後の空欄には、設備の種類を記載すること。

注) 本届出書は埋設事業部に係るものである。なお、共用品については以下のとおりである。

※1: 濃縮事業部と共用

※2: 濃縮事業部及び再処理事業部と共用(一部)